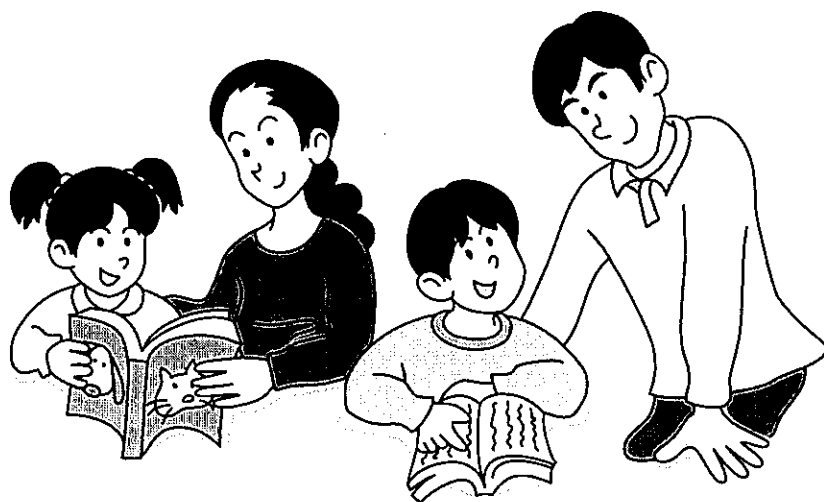


第3次総社市子ども読書活動推進計画

～楽しみ よろこび どんどん読書～



総社市教育委員会

はじめに

読書を通して子どもたちは、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにしていきます。そして、心に深く残る読書から得たものは、人生をより深く生きるための糧となっていきます。読書は、子どもたちが、心豊かにたくましく生きる力を育てていく上で重要な役割を果たしています。

総社市では、平成17年3月に「総社市子ども読書活動推進計画」を策定し、幼いときから読書の楽しさを伝え、読書習慣の形成を図ることなど、3つの基本目標を定め、子どもの読書活動の推進に努めてまいりました。

さらに、平成22年3月に「第2次総社市子ども読書活動推進計画」を策定し、家庭・地域、学校、図書館が一体となって子どもの読書活動を推進し、それぞれの役割を明らかにして連携・協力をしながら様々な取組を進めてきたところです。

このたび、これまでの成果と課題をふまえ、子どもの発達段階に応じたより効果的な子どもの読書活動を推進するための「第3次総社市子ども読書活動推進計画」を策定いたしました。第3次計画では、子どもの読書活動推進に当たっての基本的な方針は継承しつつ、学校・園や家庭、図書館との連携をさらに強化し、子どもの読書環境の整備に一層取り組んでまいります。皆様のさらなるご支援とご協力をお願いいたします。

最後に、この計画を策定するにあたり、ご協力いただきました皆様に心からお礼申し上げます。

総社市教育委員会
教育長 山中 榮輔

目 次

はじめに	1
第1章 第3次総社市子ども読書活動推進計画策定にあたっての考え方	
1 計画の策定にあたって	3
2 子どもの読書活動推進の意義	3
3 計画推進の基本的な考え方	4
第2章 子どもの読書活動推進のための方策	
1 学校・園における読書活動の推進	5
2 家庭・地域における読書活動の推進	7
3 図書館における読書活動の推進	9
第3章 資料	
・読書についてのアンケート	12
・子ども読書活動の推進に関する法律	18